



祭りのフィナーレ総踊りでは、参加チームがごっつになつて演舞(24日、和歌山城砂の丸広場)



県内外から2000人を超える踊り子が集い、紀州よさこい祭りが開幕(23日、北ぶらくり丁)

総踊りで感動のフィナーレ

2日間、47チームが熱い演舞

第2回紀州よさこい祭り

「和歌山を元気に」と市民有志が立ち上がり、昨年から始まった「おどるんや2005」第2回紀州よさこい祭り(紀州お祭りプロジェクト実行委主催)が二十三、二十四の両日、和歌山市で行われた。県内外から参加した四十七チーム約二千二百人の踊り子が熱い演舞を繰り広げ、大勢の市民が酔いしれた。

「おどるんや2005」は二年連続くり丁周辺では、地方で「紀州天下華酔組」(車)かたしやと呼ぶ(若出町)準大賞一具れる派手に装飾した「知事賞」は「和歌山M」ラックを先頭に「LOVE」(和歌山市)、「D」和歌山城砂の丸広場「和歌山市長賞」は場などでは、ステージ「YOKO・D・DANC」上での演舞が華々しく「E・MOVE」(和歌山)が行われた。

それぞれのチームが、個性豊かな衣装で登場、大音響と光の演出の中、繰り広げられた踊り子の元気溢れる演舞が市民らに感動を与えた。

審査希望のチームから選ばれた「おどるんや2005」紀州よさこい祭り

「おどるんや2005」砂の丸、片男波海水浴場、高松車庫前、けやき大通りの六カ所。ぶらくり丁、和歌山城西の丸広場での演舞が二十七チーム約二千二百人が二十四日まで、和歌山城周辺や片男波海水浴場などで熱い演舞を繰り広げる。

「和歌山を元気に」橋プロムナードまで約二百人を演舞してパレードした。

二十四日は、三十九チームが参加するけやき大通りパレード(午後四時)などがある。また西の丸広場では和歌山の名店約三十店が屋台を運べる「よっちや」げて旬店街も同時開催している。

丁、和歌山城西の丸・開催している。

熱い踊り 2005 おどるんや

第2回紀州よさこい祭り開幕



祭りで夏の和歌山を盛り上げようと「おどるんや2005」第2回紀州よさこい祭りが23日、和歌山市内で始まった。写真、24日まで、和歌山市内の6会場が開かれる。

この日、同市の本町通り240メートル、同市の本町通り240メートル、顔にメイクをほどこし、両手に持った鳴子でリズムをとりながら、華麗な踊りを披露した。

昨夏には30チーム約1400人が参加したが、今年は県内外から47チーム2100人と盛り上がりを見せている。沿道も見物客でにぎわった。平均年齢が9歳のチーム「パエリアジュニア」、松本明日美さん(9)は「お母さんたちが作った衣装を着られたし、たくさんの人に見てもらってうれしい」。

第二回 紀州よさこい祭り

おどるんや2005

23日 24日

よさこい12万人酔う

47チーム、鳴子でにぎやかに

和歌山



元気いっぱいの踊りで観客を魅了した参加者(和歌山市内で)



息の合った踊りを披露する踊り連=ぶらくり演舞場で

「おどるんや2005」ぶらくり演舞場(本町通り)では、趣向を凝らしたメイクや衣装の踊りプロジェクト実行委員の子たちが、息の合った踊りを披露。最後の「水津聡子」

息の合った踊り披露 和歌山

紀州よさこい祭り開幕

した。24日にも、けやき大通りや和歌山城砂の丸広場などで演舞場ながら元気にステップを踏んだ。

今年初めてできた

【水津聡子】

おどるんや2005

おどるんや2005